

山陽特殊製鋼グループが目指すCSR経営

当社グループが目指すCSR経営とは、経営理念『信頼の経営』の実践を通じ、あらゆるステークホルダーとの信頼関係を築くことで、当社グループの持続的成長を実現し、持続可能な社会の実現に貢献することです。「信頼の経営」の実践とは「真っ直ぐな会社であれ」と言い換えることができます。

企業は社会の一員であり、ステークホルダーからの信頼なくして会社の発展はありえません。山陽特殊製鋼グループは、真っ直ぐに、そして愚直に「信頼の経営」を実践することで、持続可能な社会の実現に貢献します。



山陽特殊製鋼の
持続的成長

持続可能な
社会の実現

2019年度のCSR経営への取組み

ステークホルダー	当社が果たすべき使命	2019年度の主なCSR活動実績
お客様	<ul style="list-style-type: none"> 高品質な製品の安定供給 品質向上への持続的取り組み 鉄鋼に関する技術・研究の振興 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の展示会への出展 次世代レキュペレータ用耐熱鋼を開発 歯科医療機器製造用3Dプリンター粉末を実用化
取引先	<ul style="list-style-type: none"> 公平・公正な取引 持続可能な調達活動 	<ul style="list-style-type: none"> サプライヤー表彰の実施 取引先決算説明会の開催
株主・投資家	<ul style="list-style-type: none"> 財務情報の適切な開示 株主・投資家とのコミュニケーション 迅速・透明な経営の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 山陽特殊製鋼レポートの配信 Webページ上で決算説明会動画の配信 海外でのIR活動の実施
地域社会	<ul style="list-style-type: none"> 国内外地域の活性化 ボランティア・文化振興への支援活動 	<ul style="list-style-type: none"> 文化講演会の開催 小学生向け工場見学会の開催 本社工場近郊の清掃活動先 市内小学校への図書寄贈 献血活動
従業員	<ul style="list-style-type: none"> 公正な人事制度 働きやすい職場環境の整備 労働災害の撲滅 防災意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ノー残業デーの実施 新入社員の米国での語学研修 安全体感センターの充実 防災訓練の実施
環境(地球)	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した製品や技術の開発 環境保全に向けた取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具のLED化推進 構内給水ポンプのインバーター化推進 レンガくずの耐火物原料としての利用 大型ファンを高効率ファンへ更新 工場コンプレッサーの更新

山陽特殊製鋼とSDGsの取り組み

当社グループの活動とSDGs

地球規模で人やモノ、資本が異動するグローバル経済の下では、一国の経済危機が瞬時に他国に連鎖するのと同様、気候変動、自然災害などの地球規模の課題もグローバルに連鎖して発生し、深刻な影響を及ぼす時代になってきています。このような状況を踏まえ、先進国と開発途上国がともに取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標として2015年9月に国連で採択された持続可能な開発のための2030アジェンダは、その中に持続可能な開発目標(SDGs)としての17のゴール(目標)と169のターゲットが掲げられています。当社グループの主な事業活動とSDGsとの関わりは、次のようになっています。

